

第10回 熊本県医療人育成総合会議 講演会

医学・薬学・保健学教育の世界標準化と 診療参加型臨床実習

今、日本の医学教育は変わりつつあります。日々増加する膨大な医学知識と即戦力としての実践的スキルを獲得した医療人の育成が求められています。限られた時間で、より多くの学びを修得させるため、医学教育の標準化が世界規模で行われ、日本においても重要課題に急浮上してきました。

医学教育標準化の大きな柱が「診療参加型臨床実習」です。実際の診療に学生が参加するより実践的な教育であり、地域の医療機関を含めた地域全体での実地教育と共にチーム医療の促進の確立が重要となります。さらに、チーム医療の促進のために、医学、薬学、保健学などの多職種連携教育の強化が課題となっています。

今回の総合会議では、熊本において地域医療を担う医療チームをどのように育成するのかを、実践力を育む実習と多職種連携を中心に議論を深めたいと思います。



■と き 令和元年 11月16日(土)
13:30~17:00(予定) ※開場 13:00

■ところ 熊本大学医学総合研究棟3階 講習室
(熊本市中心区本荘 1-1-1)

参加無料

先着200名

定員になり次第
締め切ります。

Program

- 1 医学教育の世界標準化と診療参加型臨床実習**
一般社団法人日本医学教育評価機構 常勤理事 奈良 信雄 氏
- 2 国際標準から熊本大学医学部医学科教育の現状と課題を考える**
熊本大学医学部医学科長 尾池 雄一 氏
- 3 薬学教育における国際調和と臨床実習:現状と課題**
熊本大学大学院生命科学研究部薬物治療設計学分野 教授 入江 徹美 氏
- 4 看護・看護学教育の国際標準化**
-「看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の策定にかかる国内外の現状と課題-
熊本大学大学院生命科学研究部公衆衛生看護学講座 教授 大河内 彩子 氏
- 5 理学療法士の臨床実習教育が変わる -2020年の養成カリキュラム改正に向けて-**
九州中央リハビリテーション学院 教務部長 藤井 浩一 氏
- 6 総合討論**

全体司会 | 熊本大学大学院生命科学研究部 教授 西谷 陽子 氏
熊本大学大学院生命科学研究部 准教授 古川 昇 氏

お申し込み方法

郵便番号、住所、氏名、勤務先、職種、電話番号を下記の方法でお伝えください。
また、複数人での応募の場合も、それぞれの必要事項をご記入下さい。

電話&FAX 096-373-5425(肥後医育振興会 ※電話受付は 平日9:30~16:30)
FAXの方は裏面のFAX申込書をご利用ください。

メール 119higo@kumamoto-u.ac.jp

ご参加の方には、開催の1週間前をめぐりに聴講券(1枚につき1人入場可)をお送りします。
聴講券の発送は、事務局の熊本日日新聞社より行います。
※いただいた個人情報は、実行委員会で共有・管理し、当事業の運営にのみ利用します。

◎主催：公益財団法人 肥後医育振興会 ◎後援：熊本日日新聞社

第10回 熊本県医療人育成総合会議
**医学・薬学・保健学教育の世界標準化と
 診療参加型臨床実習**

FAX申込書 / 096-373-5425

フリガナ				
氏名		勤務先		職種
住所 (聴講券の 送り先)	〒		電話	

フリガナ				
氏名		勤務先		職種
住所 (聴講券の 送り先)	〒		電話	

フリガナ				
氏名		勤務先		職種
住所 (聴講券の 送り先)	〒		電話	

フリガナ				
氏名		勤務先		職種
住所 (聴講券の 送り先)	〒		電話	

■会場MAP

